

1 調査名称：外環と周辺のまちづくりに関する調査委託
(調査名：平成24年度東京都における高速道路ネットワークに関する調査委託)

2 調査主体：東京都

3 調査圏域：東京都市圏

4 調査期間：平成13年度～平成25年度

5 調査費：7,350,000円

6 調査概要：

東京外かく環状道路（以下、「外環」という。）は、平成19年4月に高架方式から地下方式に都市計画が変更され、平成21年5月には、関越道から東名高速までの約16kmについては事業化された。

本調査は、外環本線の地下化を踏まえ、外環の地上部街路である外環の2及び外環に関連する道路について、その検討に必要な調査を実施するものである。

I 調査概要

1 調査名

平成 24 年度東京都における高速道路ネットワークに関する調査委託

2 報告書目次

第 1 章 業務の概要

第 2 章 東京外かく環状道路の IC 設置検討等

第 3 章 関係機関協議用資料作成

3 調査体制

該当なし

4 委員会名簿等：

該当なし

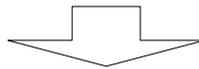
II 調査成果

1 調査目的

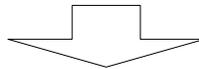
- 将来の首都圏の高速道路ネットワークや現況の東京都 23 区南西部周辺の交通状況を踏まえ、東京外かく環状道路について検討し、その必要性や整備における課題等を整理する。

2 調査フロー

第1章 業務概要



第2章 東京外かく環状道路のIC設置検討等



第3章 関係機関協議用資料作成

3 調査圏域図



4 調査成果

(1) 東京外かく環状道路の IC 設置検討等

1) 必要性の検討

東京外かく環状道路のルート上において、東京都内でのIC設置や主要な高速道路との接続について必要性、構造形式等について比較検討する。

検討に当たっては、将来交通量の推計を行い、周辺の主要交差点をはじめIC等の接続による周辺交通への影響等について解析、検証する。

2) 導入空間及び接続部の検討

1)の検討結果を踏まえ、IC設置や主要な高速道路との接続について導入空間及び接続部の検討を行う。

検討に当たっては、地質資料、現地踏査結果及び文献等を収集し、用地取得の可能性を考慮した上で可能と思われる道路構造を検討する。

(2) 関係機関協議用資料作成

東京外かく環状道路の検討を進めるに当たり、国土交通省、東京都等で構成される検討会において使用する協議資料を作成する。